



校長室だより

様々な想いが巡った1学期、本日終了！



前代未聞の一斉休業からスタートした1学期も、6月からようやくほぼ日常生活を取り戻し、今日1学期終業式を何とか迎えることが出来ました。本日の終業式は密を避け一斉放送で行い、そのなかで次のような話をさせていただきました。

「コロナだからできなかった・・・」から「コロナだからできた！」へ

全校の皆さん、今日で1学期が終わります。今年の1学期は、おそらくいろいろな意味で、忘れられない学期になったのではないのでしょうか。私の教職生活36年間の中でも、初めてのことばかりの1学期でした。この様な中、とにかく今日1学期終業式を無事迎えられたことを「ほっ」としています。

さて、1学期のキーワードは「ピンチはチャンス」そして、「コロナだからできなかった、から、コロナだから出来た」への発想の転換と考えていました。この様に考えながら1学期を振り返ってみると、いくつもこの発想で出来たことがありました。例えば「中庭の開放」です。密を避けるために今年から中庭が開放され、休み時間を有意義に楽しく過ごすことが出来るようになりました。また、「運動着登下校」も1学期はずっと継続され、清潔で、しかも機能的な日常生活が過ごせています。更に、先日駐車場で行われた「屋外壮行会」も、今年だから出来た新たな試みです。北校舎3階から吹奏楽部の皆さんが心を込めて演奏した音色は、選手や応援生徒だけでなく地域の方の心にも響く記憶に残る壮行会になりました。



【コロナだからできた初の屋外壮行会】

6月から本格的に始まった1学期の中で、3年生を中心に、限られた時間を生かしながら、中込中をステップアップさせるために「セタプロジェクト」や「新しい先生方の紹介放送」など新たな企画を考え実行してくれました。

約1ヶ月遅れで開かれた学友会総会も大変盛り上がり、特に感心したのは、総会で取り上げられた質問や、アイデアボックスに入れられた質問に、後日昼の放送で各委員長さんがきちんと回答していたことです。責任をしっかりと果たす3年生の姿勢は、学友会のステップアップに繋がったに違いありません。



【大きく広がり、盛り上がった学友会総会】

また、先日行われた中体連佐久大会では、今年は日程が分散されたため、私自身の担当であるサッカー以外に、男女バレー、男女バスケ、男女テニスの6つの競技、合計7競技の団体戦を観戦することが出来ました。(野球・卓球はサッカーと同日開催のため、また陸上は長野市開催のため惜しくも観戦できませんでした)これも例年の日程では不可能なことで「今年だからできた」貴重な経験でした。多くの3年生がひたむきに頑張る最後の姿を直接見ることができて感動すると共に、各部の伝統がしっかり1～2年生に引き継がれている姿を見ることができました。

次はいよいよ秋桜祭です。今年の秋桜祭は例年行っている「音楽会」の代わりとなる「クラス発表」の場が設定されました。これも「コロナだから出来たこと」に繋がる大きな発想の転換だと思います。2学期はまずは秋桜祭に向けて、各クラスの活動が盛り上がっていくことでしょう。現状を嘆くよりも現状を正しく捉え、クラスみんなで智恵を出し、話し合い様々な制約を生かし工夫しながら、新たな生き方を見つけていく「大きなチャンス」と捉えたいです。

さて、明日からいよいよ楽しみな夏休みです。今年の夏休みは19日間で例年より少し短めですが、夏休みには、部活動を始め、学友会の活動、3年生は受験の準備が本格的に始まります。コロナの感染予防を意識しながらも、今年の夏休みにしか体験出来ないことをしっかりやって、家の方や地域の方々と仲良く、安全に楽しく過ごしてください。そして2学期始業式には、また、元気に集まりましょう。

以上で終業式の話を終わります。

1学期は全校集会があまり開かれず、校長室だよりの発行も僅かになってしまい失礼しました。コロナ禍はいまだ収まる気配がなく、学校生活も昨年度と全く同様の生活に戻るのには難しい状況です。この様な時だからこそ、発想を転換し、コロナ禍をプラスへ転換したいものです。自然の力に抗うことなく、しなやかに生き抜いていく術を見いだしていきたいです。コロナに関わらず、学校へのご意見、ご要望等ありましたら、右の連絡先へお問い合わせ下さい。コロナに負けないよう今後も「全ては中込中学校の子どもたちの笑顔のために!」「生徒も先生も、明日も早く行きたいと思う学校づくり」を目指し取り組んでまいります。ご協力よろしくお願い致します。(文責:大西孝一)

佐久市立中込中学校

*ご意見、ご要望、お問い合わせ

などは、下記までお寄せ下さい。

TEL 0267-62-0725

Fax 0267-62-2876